

平成26年11月25日
新潟県立小千谷西高等学校

地域企業出展見本市視察研修について（報告）
（第27回日本国際工作機械見本市 JIMTOF2014）

- 1 目的 小千谷市の基幹産業である鉄工・機械関係の企業が多数出展している日本国際工作機械見本市を見学し、地域の産業・企業を知り、世界トップレベルの「ものづくり」を実感することにより、地域産業を支える人材育成を図る。
- 2 日時 平成26年11月4日（火）
- 3 視察先 第27回日本国際工作機械見本市（東京ビックサイト）
- 4 参加者 生徒1～3年生希望者13名、保護者4名、小千谷市商工観光課職員2名、教職員4名 計23名
- 5 視察研修の様子



- 6 参加生徒の感想
 - ・ 工作機械見本市では、いろいろな企業が出展していました。その中に外国から注目されている企業や小千谷西高の卒業生が働いている企業等がありました。各ブースでは、企業の方から出展している機械や部品について説明していただきました。詳細は難しくわかりませんでした。機械関係に興味があるので、勉強して難しい説明でもわかるようにしたいです。参加して、得るものがあり良かったです。（1年生男子）
 - ・ この研修に参加した理由は、小千谷のものづくりの企業がどれだけ世界に匹敵しているか、また、実際に部品や製品を見たかったからです。見学して、小千谷に素晴らしい企業があり、ますますものづくりに興味を持ちました。（2年生男子）
 - ・ 会場では、小千谷にある企業を主に見学していき、小千谷には素晴らしい企業があるんだということを改めて感じました。会場はとても広く多くの企業が出展し、アピール（商談）をしていて、こんな風にして仕事を取って行くんだと知り、驚きました。これから私も、機械系の企業で働いていくことになるので、すごくためになりました。（3年生女子）